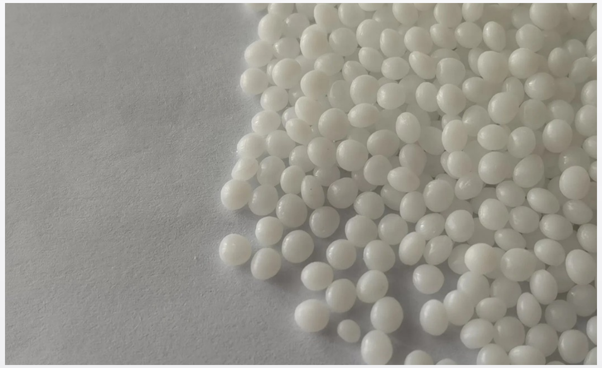
POM Fiber

POMとは？

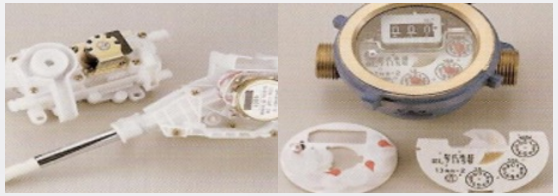


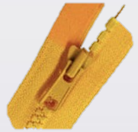
【POM=ポリアセタール】

▶従来よりプラスチック用途で既に普及、
年間120万トン生産。

▶五大エンジニアリングプラスチックの一つ。

▶固い・耐久性・寸法安定性。
（金属代替え素材として普及）





POM樹脂の主な物性

・耐摩耗性　・耐薬品性　・耐溶剤性　・耐疲労性　・耐加水分解性
・接触冷感性　・寸法安定性　等

サスティナブルな新素材、“POM Fiber”とは？

POM 繊維の特性

炭素含有量比較

既存繊維と比べ、繊維内に含まれる炭素含有量は約30%低減しています。（炭素含有量：燃焼時のCO2発生量に関連）

Fiber	Chemical Formula	Approx. Carbon Content (wt%)
POM	(CH2O)n	40.0
Polyester (PET)	C10H8O4	62.5
Nylon 6	C6H11NO	63.0
Nylon 66	C12H22N2O2	64.4
Polypropylene	(C3H6)n	85.7

各物性比較

引張強度、伸度、公定水分率

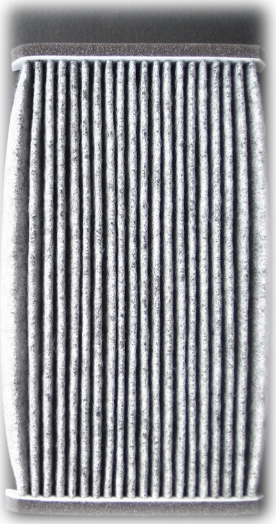
Fiber	Tensile Strength (cN/dtex)	Elongation at Break (%)	Rate of Moisture (%)
POM	3–9	14	0.2
Polyester (PET)	4–7	20	0.4
Nylon 6	4.5–7.5	18	4.5
Nylon 66	6–9	25	4.0
Polypropylene	3–6	20	0.05

【その他物性と用途展開】

- 接触冷感性
- 耐摩耗性
- ドレープ性
- 疎水性
- 耐油性
- 耐塩水（海水）
- 耐アルカリ性
- 耐薬品性
- 耐溶剤性
- 耐加水分解性

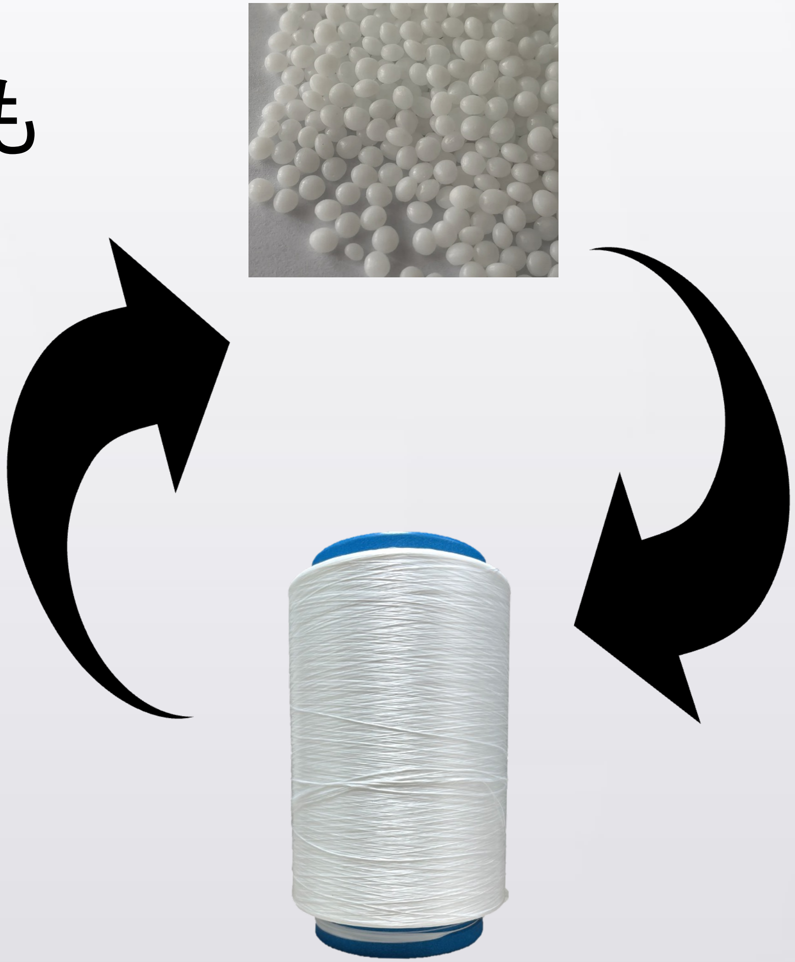
独自の特性を活かし、新たな製品開発へ

新しい繊維素材“POM”



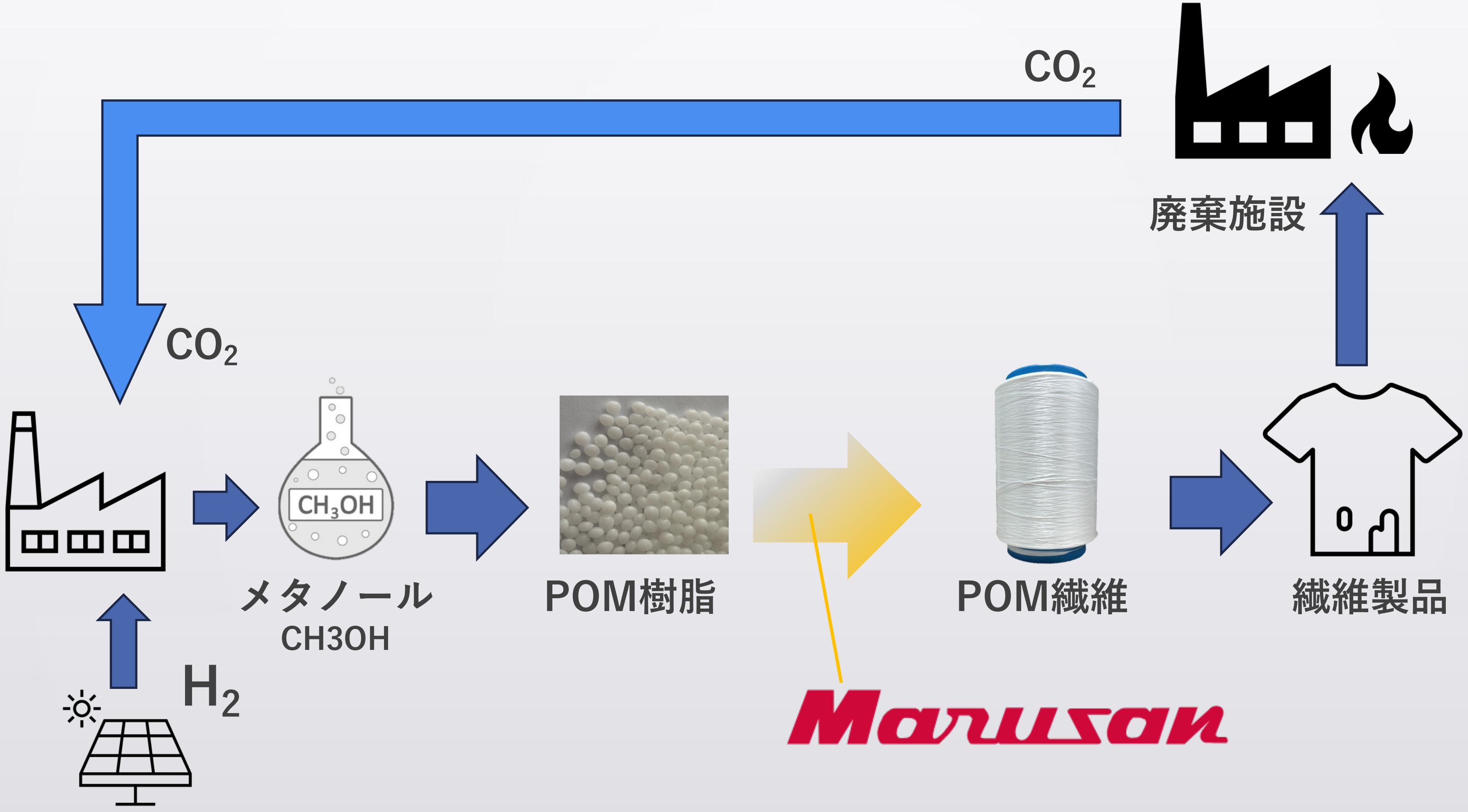
マテリアルリサイクルの可能性

また、繊維to繊維リサイクルの可能性にも
注目されています。



目指す未来像「空気からつくる糸」プロジェクト

カーボンニュートラル社会の実現へ向けて。



12 つくる責任
つかう責任